

第 35 号

東北電子工業高等学校
東北工業大学電子工業高等学校
東北工業大学高等学校
同窓会事務局

仙台市太白区八木山松波町5-1
電 話 022(305)2111
F A X 022(305)2114
振替口座 02200-6-5819
発行責任者 今野克徳

さい すい
彩翠会報

会長挨拶



彩翠会長 今野克徳

会員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、会の事業運営につきましては、日頃よりご理解ご協力を賜り、重々厚く御礼申し上げます。

昨年の東日本大震災から一年が過ぎ、母校の修復工事も終り、在校生は良い環境で勉学に励んでおります。これも、同窓生からの温かい義援金のお陰と厚く感謝する幸いです。

それから、母校が創立五十周年を迎えた記念として同窓会から、校歌板を贈呈させて頂き、三月一日の卒業式で、普通科二百名、電子科百二十四名、合計三百二十四名の四十九期生に披露することが出来ました。進学や就職と歩む道は違いますが、母校を愛する一員として、同窓会メンバーとなりまして、諸先輩の皆様どうぞよろしくお願い致します。

さて、皆様方はすでにご承知

のことと思いますが、二〇一三年度から校名が変わります。現在の普通科・電子科の二学科から、特進科・探求科・科学技術科の三学科に再編することにより校名も一新されます。校舎の立地が、仙台城跡の南に位置することから、学校法人東北工業大学仙台城南高等学校となることになりました。

同窓会としては、同窓生の思いを考えると賛成出来ない旨を伝えましたが、結果的にこのようなことになり、皆様には、複雑な気持ちであると思っております。

創立から半世紀が過ぎ、一世紀に向かつて、動き始めた母校を今まで以上に応援しようではありませんか。校名は変わろうと、あの八木山の地にある母校は一つです。

同窓会も、皆様のお陰で平成二十五年に五十年を迎えることとなります。これも、ひとえに皆様からのご協力とご理解の賜

と感謝申し上げます。
母校新校名スタートと同窓会の創立五十年と益々強い絆で前進したいと思っております。

本年度は、同窓会五十周年に向け準備の年として、駆け抜けたいと思っております。そのためにも、皆様からの貴重なご意見を聞かせて頂くため五月二十六日(土)総会午後六時、懇親会午後七時に、アークホテル仙台にて、開催することとなりましたので、お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、御出席していただければ幸いです。

最後に一言、同窓生の中で警察官だけで作る「松波会」があります。昨年の東日本大震災で多大なる激務で未だにご苦勞が耐えないと思っておりますが、皆様方を誇りに思い敬意を表します。これからも、母校・市民・県民のためによりしくお願い致します。

ホームページにて同窓会の紹介をしております。ぜひアクセスして下さい。
「ホームページ」<http://www.tohtech-h.ed.jp>

御注意!!

同窓会や学校事務室の名前を使用し、同窓生宅や実家に電話をかけ、勤務先の電話番号等を聞き出そうとする業者が存在しているようですが、同窓会でも学校でもそのようなことは一切行っておりませんので十分御注意下さい。

◀ 感謝 ▶

3.11東日本大震災復興義援金

多くの同窓生から、心温まるお言葉
多大な義援金を賜わりありがとうございました。

(納入者、御芳名は6頁に記載致しました。)

学校長挨拶



学校長 久力 誠

新しい夢と未来に向かって

— 仙台城南高等学校が

五十年の伝統を守る —

東日本大震災から十三ヶ月が過ぎましたが、多くの被災地がまだまだ手つかずの状態になっているのが現状です。同窓生の皆様におかれましては、様々な地域や場面で復旧・復興にご尽力いただいていることと拝察いたします。本校は皆様のご支援のおかげで、被災した校舎の復旧が完了し、外壁は真っ白に化粧直しをしました。創立五十周年の記念事業として震災前に着工した校舎周辺の整備は、インターロックを敷き詰めたエントランスが整い、格調ある正門が新設されました。シンボルツリーには「桂」が選ばれ、エントランスの中央から、本校の新しい歴史を見守り続けてくれるでしょう。校舎の北側には、光触媒のテント地で覆われ、人工芝を敷き詰めた屋外運動場「コンサートJOHNNAN」(一階部分は駐輪場)が完成。体育の授業はもちろん、放課後は、野球部、

サッカー部の貴重な練習場となります。

四月九日には、同窓会長のご臨席も賜り、第五十二回東北工大高校入学式が挙行され、真新しいキャンパスに、三百十名の新入生を迎え入れました。工大高校としては最後の入学生となります。ご存知のように本校は、平成二十五年から「学校法人東北工業大学 仙台城南高等学校」として新たな出発をする決意をしました。校名変更は、法人・大学・高校のメンバーで構成された「工大高校将来構想審議会」からの答申によるものです。生徒会、協学会、同窓会、教職員による「校名検討委員会」が、多くの応募名から絞り込んだ「仙台城南」「仙台創明」「仙台彩翠」の三案を提出。理事会・評議員で「仙台城南」に決定いたしました。これまで何度も校名変更してきた母校ではありませんが、伊達政宗が仙台城から全国に向けて発信した気概を受け継ぎ、本校が仙台城南の南に位置すること、太陽に真正面から向き合うという私たちの志を重ね合わせた校名です。どのよう

な名称になろうと、同窓生各位にとりましては、母校を失ったかのような寂しさが湧きあがってくることでしよう。しかし、その思いも承知したうえで、私たちは改革の道を選びました。それは、この地に工大高校、電子高校の伝統を残すためでもあると思うからです。

仙台城南高校は、特別進学科探求科、科学技術科の三学科で構成されます。全て少人数指導を基本とし、学校設定科目の、探求学習や科学技術研究に象徴されるように、一方的に教えられる学習ではなく、課題を見つけて、調べ、解決する力とプレゼンテーション能力を磨くことに重点をおきます。そのため、タブレット型PC端末iPadを導入します。基本コンセプトに「大学と接続した新しい学びの創造」を掲げ、東北工業大学を中心に、宮城教育大学や、東北大学など広く大学と連携した学びを提供します。つまり、高校三年間と大学四年を合わせた七年間の連続した学びを強く意識した学習内容となります。もちろん就職にも対応します。

もう一つ新しいことは、国際交流です。従来の英語圏に加え、台湾との交流を重視します。台湾は、中国語と英語の両方を学べる貴重な文化を有する国だからです。カリキュラムにも選択科目として「中国語」を設定します。科学技術科は二年次から「メカトロニクス」「情報通信」「電力技術」「情報デザイン」の四系列に分かれて学びます。デザインは全く新しい分野ですの

で、昨年担当教師の研修をスタートさせました。現在新しい制服の検討も進めており、日本のトップファッションブランド「BEAMS」と連携した、東北初の制服が誕生します。仙台城南から、学びとファッションの新しい高校生スター

総合案内と事務局便り

第四十九回定期総会・懇親会の御案内

事務局長 川畑 仁

総会日程が左記のように決まりましたのでお知らせいたします。

日時 五月二十六日(土)

- 一、総会 午後六時
- 二、懇親会 午後七時

場所 アークホテル仙台

(仙台市青葉区大町二二一)
(電話〇三一一三三一一二二)

会費 社会人 三,〇〇〇円
学生 一,〇〇〇円

総会には校長先生はじめ多数の恩師の先生方に御出席戴いております。多くの方に声を掛けて、多数の参加を呼びかけて戴くようお願いいたします。



お世話になりました

人生においての達成感

副校長

櫻井 藤雄



同窓会の皆様には常日頃、学校教育にご理解頂きまして感謝しております。同窓会も役員が一新され、早いもので今野克徳会長が就任され二年目となりました。公務の多忙な中で学校に足をお運びになり職責を担って頂きますこと、まさに、ボランティア活動ですが頭の下がる思いであります。今、生き残りを賭けた事と言いますと生徒の確保です。昨今の生徒募集の中で、一番は魅力ある学校づくりです。顧客の満足度を上げるためには何を売りにするか、進路実績もさることながら、在校生の生徒が校内で活動するスペースの確保です。部活動、勉強ができる環境。自ら行動し高校生活のエンジョイが出来てやりきった達成感を持たせる教育が急務と考えられます。生徒募

集は教員だけでは成し得ません。外部の方々の協力を得ながら歩みを進めていかなければ生徒募集は難しい。同窓生の子女入学者も著しい。当然、生徒募集に対する教職員の危機管理は持ち合わせながら事を進めていきますが、同窓生と学校の連携が生徒募集と出口指導の両立が成功に繋がると小生は感じていきます。学校も様変わりします。まずは、校名も平成二十五年度より「仙台城南高等学校」に変わり、新しい幕開けのスタートです。対外的に認知されるのには時間もかかりますが、学校に何らか関わった人達の手助けを得ながら進めていきますのでご協力下さい。同窓会の皆様のスタンスも大事になってきます。今までもそうでしたが、今以上に外郭団体の協力が必要不可欠になりますのでご理解下さい。

さて、私事になりますが、本学に於いて教鞭を執つてきました平成二十三年度をもって閉じさせて頂きます。やりきったの一言です。全てに於いての達成感。在職中に関わった人々。これからの人生大事に生き抜いていきます。「一騎当千」「不撓不屈」「敗軍の将多くを語らず」。

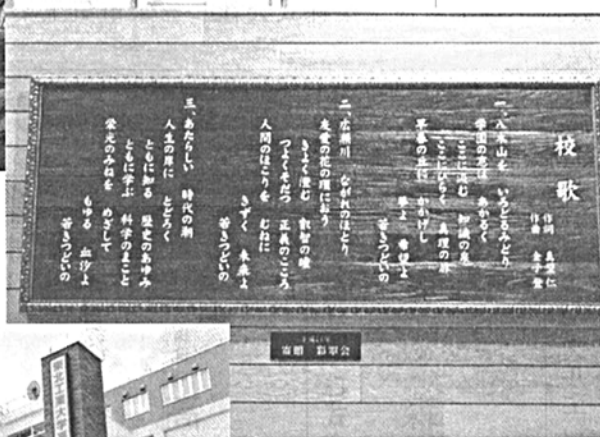
本校の復旧状況：震災時から現在までの学校の状況と同窓会より校歌板寄贈のお知らせ



武道館2F空手・剣道場 2011.3.12



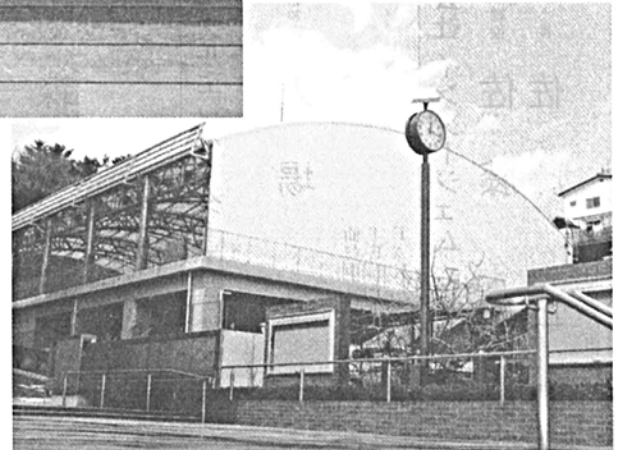
本館入口付近 2011.3.12



同窓会平成二十三年度寄贈校歌板



新校門 2011.3



屋内練習場(サンコート) 2011.3

平成23年度卒業生進学・就職状況

〈主な進学先〉

進 学 大 学 名
<p>〈国公立大学〉 岩手大学 宮城教育大学 宮城大学 山形大学 北見工業大学</p>
<p>〈県内大学〉 尚綱学院大学 聖和学園短期大学 石巻専修大学 仙台青葉学院短期大学 仙台大学 東北学院大学 東北工業大学 東北職業能力開発大学校 東北生活文化大学 東北福祉大学 東北文化学園大学 東北薬科大学</p>
<p>〈県外大学〉 関東学院大学 近畿大学 工学院大学 江戸川大学 国土館大学 山梨学院大学 城西国際大学 神奈川大学 青森大学 拓殖大学 東海大学 東京工科大学 東京電機大学 東京理科大学 東北芸術工科大学 東北文教大学短期大学部 東洋大学 日本大学 文京学院大学 明治大学 立正大学</p>

〈主な就職先〉

県内事業所	アイリスオーヤマ株式会社 株式会社みずほ電設工業 株式会社ケーヒン 株式会社サトー商会 株式会社テラテック 株式会社ユアテック 株式会社高野 株式会社あいあーるパレスへいあん 株式会社エービィテック 株式会社エルプラン東日本 株式会社勝泉閣岩松旅館 佐々木電気工業株式会社仙台支店 佐川急便株式会社東北支店 社会福祉法人東北福祉会 扇屋商事株式会社 東日本産業株式会社 東部電話工事株式会社 東北グレーダー株式会社 有限会社エアコンセンター
県外事業所	キヤノン電子株式会社 株式会社カナモト 三和エンジニアリング株式会社 山陽電気工事株式会社 中山ライニング工業株式会社 日生電機工業株式会社 三栄電気工業株式会社
公務員	陸上自衛隊 (二士)

頑張っています

同窓生

〈氏名卒業順〉

代表取締役

本 田 十三男 (二期生)

仙台市太白区西中田六一六一
TEL 〇二二二四二一〇三七〇
FAX 〇二二二四二一〇三四一

代表取締役

高 平 孝 雄 (二期生)

仙台市泉区七北田字新田二二一
TEL 〇二二二七二一一一三三
FAX 〇二二二七三一一九九七

代表取締役

森 育 夫 (三期生)

仙台市宮城野区燕沢東一〇一
TEL 〇二二二五二一八八五五
FAX 〇二二二五二一八八四五

取締役・相談役

大 場 律 夫 (三期生)

仙台市青葉区上愛子字松原四七一二
TEL 〇二二二九二一八〇八〇
FAX 〇二二二九二一八〇八八

代表取締役

株式会社 インタージエム

佐 藤 正 郁 剛 雄 (三期生)

仙台市青葉区中央二一五一七
TEL 〇二二二二二一七三六八
FAX 〇二二二二二一七三六八

戸部電材株式会社

代表取締役 戸部 正 (五期生)

岩沼市押分字南谷地八六―五
TEL 〇二二二―二五―六七〇―
FAX 〇二二二―二五―七四〇―

有限会社 鈴木防災設備

代表取締役 鈴木 康志 (六期生)

仙台市泉区南光台三―二四―八
TEL 〇二二二―三四―五六六―
FAX 〇二二二―二九―〇〇六八

有限会社 クラフト

代表取締役 河野 照一 (八期生)

仙台市青葉区宮町一丁目一五―二
東急下エルアルス宮町一丁目二
TEL 〇二二二―七六―七四二―
FAX 〇二二二―七六―七四二―

宮城県議会議員

岸田 清美 (十期生)

仙台市太白区長町一―三二―六一―二〇三
TEL 〇二二二―四八―八八八―
FAX 〇二二二―四八―八六三―

鈴木洋一土地家屋調査士事務所

土地家屋調査士 鈴木 洋一 (十一期生)

仙台市青葉区二日町十六―一―二〇
一日町ホムムフラザ三階
TEL 〇二二二―三四―二五八―
FAX 〇二二二―二五―一八六―

株式会社 北州

代表取締役 石塚 博文 (十四期生)

仙台市青葉区立町三一―一
TEL 〇二二二―六―一〇〇四〇
FAX 〇二二二―六―一〇六〇

コバルト美容室

吉田 直 (十五期生)

仙台市青葉区旭ヶ丘三―一四―一
TEL 〇二二二―七―一六六〇三

株式会社 廣濟堂

文教ソリューション部 仙台営業所
所 長 石井 幹雄 (十五期生)

仙台市若林区舟丁十八―二
TEL 〇二二二―七五―三三二―
FAX 〇二二二―七五―三二七―

学校法人角川学園 専門学校 花壇自動車大学校

教 頭 猪股 宣明 (十五期生)

仙台市青葉区花壇八―一
TEL 〇二二二―三三―三八三八
FAX 〇二二二―六六―七九〇四

(有)アシスト物流

代表取締役 安田 茂 (十九期生)

岩沼市空港南二―三―一
TEL 〇二二二―二五―五七三五
FAX 〇二二二―二五―五七三六

ホテルレオパレス仙台

総支配人 青山 佳夫 (三十一期生)

仙台市宮城野区榴岡四―六―二八
TEL 〇二二二―七〇―〇〇〇一
FAX 〇二二二―七〇―〇〇〇二

京王観光株式会社 仙台支店

支店長 木田 勝政 (三十五期生)

仙台市青葉区本町一―二―二〇
KDX仙台ビル三F
TEL 〇二二二―二七―一三二八―
FAX 〇二二二―二六―五―六六八五

R45・日の出自動車学校

副管理者 奥山 祐輔 (二十六期生)

仙台市宮城野区日の出町二―一―一三
TEL 〇二二二―八三―九九七七
FAX 〇二二二―八三―九九七九

(有)佐々木電気工事

代表取締役 佐々木 仁也 (二十八期生)

仙台市若林区荒井字中在家七―一六―一七
TEL 〇二二二―八八―一七七二
FAX 〇二二二―八八―一七七二

株式会社 太陽事務機

代表取締役 若松 伸大 (二十九期生)

仙台市宮城野区高砂一―一―十一
TEL 〇二二二―五四―四六二六
FAX 〇二二二―五四―四六二九

株式会社 登米プラス

営業部長 武山 祐樹 (三十七期生)

名取市上余田字千刈田五四三―一
TEL 〇二二二―三三―三五八八
FAX 〇二二二―三三―三五七〇―

東北工業大学高等学校

同窓生 教職員会
同窓会事務局

浅野 初朗 (四期生) 国語科	川畑 仁 (二十八期生) 体育科
笠原 清 (下期生) 数学科	浦田 哲也 (二十九期生) 電子科
狩野 仁宏 (二十期生) 電子科	奥田 昌史 (三十二期生) 電子科
永野 英明 (二十六期生) 電子科	藤井 貴也 (三十三期生) 電子科
森 裕 (二十六期生) 体育科	佐藤 隆司 (三十六期生) 社会科
高橋 功充 (二十八期生) 社会科	千葉 康志 (三十六期生) 電子科
	佐藤 幸弘 (三十六期生) 事務職
	鈴木 聡 (三十七期生) 電子科
	渡邊 歩 (四上期生) 社会科
	八島 光 (四十期生) 美術科

東日本大震災校舎復興義援金納入者御芳名

(期順音順)

卒業	氏名	義援金	卒業	氏名	義援金	卒業	氏名	義援金	卒業	氏名	義援金				
1期生	相原 洋一	2,000	7期生	川畑 啓二	2,000	17期生	佐藤 昭典	2,000	35期生	鎌田 祐一	2,000				
	石田 勝	2,000		長谷川 隆	2,000		庄司 正芳	10,000		田村 信悟	2,000				
	大崎 利春	2,000		福島 洋	4,000		千葉 信彦	2,000		36期生	井上 卓也	2,000			
	菊地 常信	2,000		星光 太郎	2,000		畑谷 和孝	2,000			氏家 邦貴	10,000			
	桑折 孝雄	2,000		宮下 雅光	20,000		伊藤 俊	20,000		37期生	石川 晃	2,000			
	庄司 武	2,000		小野 和男	2,000		小林 宏	2,000			日下 景輔	2,000			
	長岡 由彦	2,000		檜村 眞司	2,000		佐野 浩	30,000		38期生	斎藤 知宏	2,000			
	早坂 高	10,000		菅野 茂	2,000		赤崎 克俊	5,000			鈴木 敬尋	2,000			
	2期生	半澤 博		2,000	8期生		平間 清	2,000		19期生	木皿 浩志	2,000	39期生	田代 健一郎	2,000
		本田 十三男		2,000			三浦 善秀	2,000			今野 克徳	10,000		七海 英雄	6,000
相沢 雅		2,000	齋藤 博也	2,000		桜井 眞澄	2,000	渡辺 尚親	2,000						
荒川 捷英		2,000	佐々木 敬	3,000		須藤 隆之	2,000	40期生	井上 直樹		2,000				
門沢 郁夫		2,000	佐々木 正純	4,000		渡邊 幸也	3,000		小野 佑樹		2,000				
権藤 俊一		10,000	庄子 務	2,000		20期生	安倍 典昭	2,000	杉原 永光		2,000				
佐々木 宣生		2,000	鈴木 正巳	2,000			安住 慎一郎	2,000	松田 大		2,000				
鈴木 伸一		2,000	三戸部 和幸	2,000		島貫 敏浩	2,000	山口 健児	2,000						
高平 孝雄		10,000	安川 勇	2,000		武藤 高広	2,000	渡邊 歩	2,000						
3期生		福来 正三	2,000	9期生		佐々木 達雄	2,000	21期生	小出 仁史		2,000	41期生		八島 光	2,000
	堀籠 敏夫	2,000	佐藤 茂		2,000	田中 和宏	10,000		42期生	菅原 大富	2,000				
	松山 宏佑	2,000	門間 博道		6,000	今野 栄治	2,000			笛 弘恭	2,000				
	遠藤 浩	2,000	青木 真澄		2,000	22期生	小山 秀行		4,000	43期生	木下 丈史		2,000		
	佐藤 郁雄	2,000	太田 義之		2,000		朴澤 光紀		2,000		橋浦 基之		2,000		
	鈴木 哲明	4,000	笠原 清		2,000	24期生	久野 木正二		2,000	44期生	久野 木正貴		2,000		
	飛澤 章	2,000	岸田 清美		6,000		鈴木 洋一		10,000		小松 洋平		2,000		
	富田 孝昭	6,000	我妻 博文		2,000	笛 俊明	2,000		今野 垂希	2,000					
	中村 宗弘	2,000	11期生		久野 木正二	2,000	12期生		内村 滋	2,000	佐藤 彰		2,000		
	松岡 三男	10,000			鈴木 洋一	10,000			小野 広志	10,000	45期生		遠藤 大輔	2,000	
丸子 隆一	10,000	小野 俊明		2,000	鹿野 秀一	4,000		46期生	鈴木 元	2,000					
三浦 修市	2,000	内村 滋		2,000	鹿又 次徳	2,000			47期生	菊地 拓哉	2,000				
4期生	小野 寺 修	2,000		小野 広志	10,000	菊地 茂		2,000		郡山 強	2,000				
	西條 正義	2,000		小野 広志	10,000	桜井 栄基		2,000	佐藤 翔	2,000					
	桜井 博	2,000		鹿野 秀一	4,000	佐竹 忠仁		2,000	佐藤 慶史朗	2,000					
	佐々木 伸夫	2,000		鹿又 次徳	2,000	富樫 悦夫		2,000	澁谷 千賀	4,000					
	高橋 実	6,000		菊地 茂	2,000	鳥海 義弘		2,000	本田 悠真	4,000					
	玉田 俊明	2,000		桜井 栄基	2,000	渡邊 俊之		2,000	松本 諒	2,000					
	早坂 誠一	2,000	佐竹 忠仁	2,000	阿部 大介	2,000	48期生	岡澤 寿樹	2,000						
	人見 啓一	2,000	富樫 悦夫	2,000	金子 節郎	2,000		小倉 治人	2,000						
	5期生	八卷 正人	2,000	13期生	鳥海 義弘	2,000	14期生	齋藤 幹治	2,000	金子 友洋	2,000				
		伊藤 薫	4,000		渡邊 俊之	2,000		水上 裕	2,000	黒田 広和	2,000				
櫻井 伸比彦		2,000	阿部 大介		2,000	15期生		桜井 弘記	2,000	小岩 悠雅	2,000				
佐藤 重換		2,000	金子 節郎		2,000			清水 雄彦	2,000	今野 隼斗	2,000				
武田 行雄		2,000	齋藤 幹治		2,000	16期生		清水 雄彦	2,000	鈴木 快	2,000				
山田 清		10,000	水上 裕		2,000			庄司 伸一	2,000	菅原 宏太	2,000				
6期生		伊勢 正敏	2,000		桜井 弘記	2,000		薄井 信一	4,000	鈴木 雄大	2,000				
		井上 幸	2,000		清水 雄彦	2,000		片桐 仁	2,000	早坂 佳剛	2,000				
		内海 克夫	2,000		庄司 伸一	2,000		川島 孝宏	2,000	渡辺 健太	2,000				
		大場 敏郎	7,000		薄井 信一	4,000									
	大村 英美	2,000	片桐 仁	2,000											
	加藤 佑也	2,000	川島 孝宏	2,000											

同窓会費納入者御芳名

平成24年3月31日現在(敬称略)

卒 業	氏 名	卒 業	氏 名	卒 業	氏 名	卒 業	氏 名	卒 業	氏 名	
電波生 1期生	針 生 和 夫	6期生	武田 行雄	13期生	佐竹 忠仁	29期生	川畑 仁	40期生	青木 純	
	相原 洋一		山田 清		富樫 悦夫		菅原 誠司		小野由香里	
	石田 勝		阿部 興一		鳥海 義弘		枅 宏之		勝又 久	
	大崎 利春		伊勢 正敏		渡邊 俊之		宮内 修		鎌田 圭美	
	菊地 常信		井上 幸		阿部 大介		石川 英治		佐々木光信	
	桑折 孝雄		岩本 政郁		金子 節郎		櫻井 勝義		41期生	八島 光
	佐々木勝夫		内海 克夫		齋藤 幹治		海藤 英俊		30期生	谷々 和幹
	庄司 武		太田 恵		桜井 弘記		鈴木 慶太		42期生	菅原 大富
	神 正照		大場 敏郎		清水 雄彦		遠藤 浩昭		31期生	笛 弘恭
	長岡 由彦		大村 英美		庄司 伸一		小野 智代		32期生	43期生
早坂 高	加藤 佑也	青田 修	川村 竜也	44期生	木下 丈史					
半澤 博	川畑 啓二	薄井 信一	佐藤 正剛	33期生	久野木正貴					
本田十三男	鈴木 康志	片桐 仁	奥田 昌史		小松 洋平					
2期生	相沢 雅	長谷川 隆	川島 孝宏		木村 尚	今野 亜希				
荒川 捷英	福島 洋	佐藤 昭典	佐藤 英明		佐藤 健	佐藤 彰				
石田 憲治	星 光太郎	佐藤 正芳	庄司 正芳		井上 元宏	45期生	山内 翔平			
権藤 俊一	宮下 雅光	田山 孝和	田山 孝和		藤井 貴也	川崎 祐太				
佐々木宣生	小野 和男	千葉 信彦	千葉 信彦		小野崎 大通	臟本 翼				
鈴木 伸一	樫村 眞司	畑谷 和孝	畑谷 和孝		木村 真	齋藤 暁				
高橋 忠	菅野 茂	阿部 恒司	阿部 恒司		鈴木 伸彌	林 隼矢				
高平 孝雄	平間 清	佐藤 宏	伊藤 俊		鎌田 祐一	藤村 貴之				
福来 正三	三浦 善秀	伊藤 俊	小 金沢 二	田村 信悟	46期生	村井 覚				
堀籠 敏夫	大野澤 淳一	小林 宏	小林 宏	渡辺 大志	柴崎 辰徳					
3期生	松山 宏佑	斎藤 博也	佐野 浩	井上 卓也	鈴木 元					
遠藤 浩	佐々木正純	庄子 務	赤崎 克俊	氏家 邦貴	東明 優太					
大場 律夫	堀田 昇一	堀田 昇一	伊藤 隆義	千葉 康志	三矢 宗幸					
佐藤 郁雄	三戸部 幸	三戸部 幸	木皿 浩志	佐藤 幸弘	47期生	菊地 拓哉				
鈴木 哲明	宮川 忠蔵	宮川 忠蔵	今野 克徳	佐藤 隆司	郡山 強					
飛澤 章	安川 勇	安川 勇	桜井 真澄	石川 晃	佐藤 翔					
富田 孝昭	佐々木達雄	佐々木達雄	須藤 隆之	日下 景輔	佐藤慶史朗					
中村 宗弘	佐藤 茂	佐藤 茂	藤井 明	斎藤 知宏	澁谷 千賀					
松岡 三男	門間 博道	門間 博道	安田 茂	佐藤 雅昭	藤村 和寛					
丸子 隆一	青木 真澄	青木 真澄	安倍 典昭	鈴木 敬尋	本田 悠真					
三浦 修市	太田 義之	太田 義之	安住慎一郎	武田 明	48期生	松本 諒				
4期生	森 育夫	笠原 清	島貫 敏浩	田代健一郎	安達 莉穂					
浅野 初朗	菊地 徹	菊地 徹	武藤 高広	中澤 拓摩	岡澤 寿樹					
安倍 克夫	岸田 清美	岸田 清美	小出 仁史	七海 英雄	小倉 治人					
小野寺 修	我妻 博文	我妻 博文	遊佐 英一	渡辺 尚親	片桐 慧汰					
小幡 早苗	太田 徹	太田 徹	今野 栄治	井上 直樹	金子 友洋					
西條 正義	久野木正二	久野木正二	小山 秀行	前田河 潤	黒田 広和					
桜井 博	鈴木 洋一	鈴木 洋一	朴澤 光紀	小野 佑樹	今野 隼斗					
佐々木伸夫	笛 俊明	笛 俊明	木田 勝政	亀谷 諒	斎藤 俊貴					
高橋 実	横田 利信	横田 利信	小出 史人	齋藤 陽	鈴木 快					
玉田 俊明	内村 滋	内村 滋	佐藤 俊一	佐藤 孝平	菅原 宏太					
早坂 誠一	小野 広志	小野 広志	鈴木 丈治	杉原 永光	鈴木 雄大					
5期生	人見 啓一	鹿野 秀一	菱沼 修	鈴木 龍也	早坂 佳剛					
熊谷 義則	鹿又 次徳	鹿又 次徳	蛭田 健次	松田 大	村上 仁					
櫻井伸比彦	菊地 茂	菊地 茂	相澤 一雄	餅 ちさと	目黒 史哉					
佐藤 重換	桜井 栄基	桜井 栄基		山口 健児	門崎 優子					
				渡邊 歩	渡邊 健太					

平成22年度 彩翠会 収支決算書

【収入の部】

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増△減, 備考. Rows include 会費(一般会員), 会費(準会員), 過年度分収入, 総会懇親会費, 50周年協賛金, 雑収入 1, 雑収入 2, 繰越金, and 合計.

【支出の部】

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増△減, 備考. Rows include 総務費, 会議費, 事務費, 事業費, 事業活動業費, 内訳 (会報等印刷, 会報発送・送料, データ管理・入力, 総会懇親会費用), 支部費, 奨励費, 内訳 (卒業・入学記念品, インターハイ出場支援), 慶弔費, 基金積立金, 雑費, 予備費, and 合計.

【収支合計の部】

Table with 3 columns: 収入, 支出, 次年度への繰越. Values: 10,451,912, 3,381,174, 7,070,738.

【基金現在高】

Table with 3 columns: 金額, 内訳, 内容. Values: 16,647,995, 16,000,000 (SMBC日興証券(国債)), 647,995 (岡三証券(預り金)).

監 査 報 告

平成23年度6月26日 東北工業大学高等学校において

1.現金出納帳 2.預金通帳 3.現金 4.領収書
等を精査した結果、記載の通り相違ないことをご報告致します。

平成23年6月26日

監事 佐々木 勝夫 (印)
監事 山 村 真 弓 (印)
監事 杉 原 永 光 (印)

個人情報の取り扱いのお願い

会長 今 野 克 徳

個人情報の取扱に関する件で何か申し出がある場合には、お手数ながら下記のフリーダイヤルにご連絡をいただくか、学校へ郵便にてお申し出下さい。

Table with 2 columns: 方法, 連絡先. Rows: お電話による場合 (株式会社廣濟堂 データベース部), お手紙による場合 (東北工業大学高等学校 同窓会事務局).

編 集 後 記

いつも快よく原稿をお寄せ下さる諸先生、同窓生の皆様のご協力で第35号も完成いたしました。厚くお礼申し上げます。ご意見、ご要望がありましたら編集委員までお聞かせ下さい。

編集委員 川畑、永野、千葉、笠原